

## 東京大学（柏）総合研究棟（環境学研究系）施設整備事業 入札説明書等に関する質問回答（第1回目）追加回答

本質問回答は、平成15年3月25日(火)～4月8日(火)に受け付けた東京大学（柏）総合研究棟(環境学研究系)施設整備事業の入札説明書等に関する質問を入札説明書等の項目順に整理し、その回答を記載したものです。（追加回答のみ）  
4月24日公表できなかった、質問回答（第1回目）の追加回答です。  
質問回答は、質問者の記載のとおりを転載しています。

東京大学（柏）総合研究棟（環境学研究系）施設整備事業の入札説明書等に関する質問回答（第1回）追加回答

< 総括 >

- ・ 質問の受付期間 平成15年3月25日(火)～4月8日(火)
- ・ 追加回答の公表日 平成15年5月7日(水)
- ・ 入札説明書等に関する質問の受理件数 250 件(追加回答29件)

入札説明書	:	17 件(0件)
入札金額等の算出方法及びサービス購入費の支払方法等	:	6 件(0件)
様式集	:	13 件(0件)
要求水準書	:	52 件(0件)
要求水準書別表・資料	:	97 件(29件)
落札者決定基準	:	2 件(0件)
事業契約書(案)	:	60 件(0件)
基本協定書(案)	:	3 件(0件)
その他	:	0 件(0件)

### 【 注 意 】

平成15年4月24日の質問回答（第1回目）の追加回答です。番号は、質問回答（第1回目）と統一してあります。

平成15年 5月7日

東 京 大 学

東京大学（柏）総合研究棟（環境学研究系）施設整備事業・入札説明書等に関する質問回答（第1回目）追加回答

平成15年4月24日の質問回答（第1回目）の追加回答です。番号は、質問回答（第1回目）と統一しております。

番号	書類	項目	記載位置（頁、符号等）							質問	回答	
			頁	1	1	1	1	ア	a			
94		緊急シャワー	5	~							各階2箇所と記載されていますが、男女各1と考えるとよろしいでしょうか？建物（施設？）使用者の男女比率を教えてください。	緊急シャワーは男女別とはしません。なお、本施設における男女比率の考え方は5：5としてください。
116		各エリアの特殊条件	26								教員及び学生の施設の利用人数及び男女比率を御提示ください。	施設全体の利用人数は、教員90名、職員40名、学生600名（修士400名、博士200名）の計730名程度を想定しています。なお、本施設における男女比率の考え方は5：5としてください。
133		別表・資料	34								地質、陸水実験室Bのクリーンルームの必要面積はどのくらいでしょうか。また、最低レベルとはクラス100,000程度と考えるとよろしいのでしょうか。	クリーンルーム内に、【別表3】P83の高周波プラズマ質量分析装置一式が設置できるようにしてください。なお、クラスは100,000程度としてください。
143		機器・備品表	42								表中の項目に、11排気とありますが、排気の要否は分かるものの排気量が示されていないので御指示ください。また、機器側で排気用送風機を持っている場合は、その仕様も合わせて御指示ください。	発熱機器については、室内温度環境を著しく損なわない換気量を想定してください。
144		機器・備品表	42								表中の項目に、12発熱とありますが、かなりの電源が必要なにもかかわらず、大半の機器において発熱の欄が空白となっています。これについてどのように考えればよろしいでしょうか。	空調設備の選定における実験機器等の発熱量については、定格出力のほかに【別表3】機器・備品調査表の項目12によるものとし、いずれも不明な場合は同表項目6の電力値と生涯費用(LCC)算出要領P6の6)を参考にしてください。
145		機器・備品表	42								表中の項目に、13市水とありますが、市水の要否は分かるものの、径が示されていない機器がありますので御指示ください。また、時間最大又は日最大給水量についても御指示ください。	部屋への給水メイン管は2.5Aとし、機器接続は2.0Aとってください。給水量については、現段階での回答はできません。
146		機器・備品表	42								表中の項目に、14排水、15都市ガスとありますが、いずれも排水量や消費熱量が示されていない機器がありますので御指示ください。	部屋内の排水管は4.0Aとし、部屋への都市ガスメイン管は2.0A、機器接続は1.3Aとしてください。排水量や消費熱量については、現段階での回答はできません。
147		別表・資料	43								別表3の耕地土壌実験室の機器番号2（降雨装置）に必要な市水量をご教示願います。また、排水は不要でしょうか？	給水メイン管は2.5Aとし、機器接続は2.0Aとしてください。また、排水管は4.0Aとしてください。給水量については、現段階での回答はできません。
148		別表・資料	43								耕地土壌実験室の機器番号3（実験台）に必要な市水量及び都市ガスを教示願います。	給水メイン管は2.5Aとし、機器接続は2.0Aとし、排水管は4.0Aとしてください。また、都市ガスメイン管は2.0A、機器接続は1.3Aとしてください。給水量や消費熱量については、現段階での回答はできません。
150		別表・資料	45								医用精密工学研究室Fの機器番号5（ドラフト）の給気及び排気量をご教示下さい。	ドラフトの給排気風量は1800m <sup>3</sup> /hとし、径300mmのステンレスダクトを設けて屋上へ排気するものとします。また、風量調整ダンパー及び中性能フィルター付としてください。
151		別表・資料	47								クリーンルームの機器番号1、3（クリーンベンチ、安全キャビネット）の都市ガス量及び機器番号3、4（安全キャビネット、ディープフリーザー）の排気量をご教示下さい。	都市ガスメイン管は2.0A、機器接続は1.3Aとしてください。消費熱量については、現段階での回答はできません。また、クリーンベンチや安全キャビネットの排気風量は1800m <sup>3</sup> /hとし、径300mmのステンレスダクトを設けて屋上へ排気するものとします。空調設備の選定における実験機器等の発熱量については、定格出力のほかに【別表3】機器・備品調査表の項目12によるものとし、いずれも不明な場合は同表項目6の電力値と生涯費用(LCC)算出要領P6の6)を参考にしてください。
152		別表・資料	77								生物実験室の機器番号3（クリーンベンチ）の都市ガス量をご教示下さい。	都市ガスメイン管は2.0A、機器接続は1.3Aとしてください。消費熱量については、現段階での回答はできません。
153		別表・資料	78								生物実験室の機器番号13、15（冷蔵庫等、植物育成装置）の発熱量についてご教示下さい。	空調設備の選定における実験機器等の発熱量については、定格出力のほかに【別表3】機器・備品調査表の項目12によるものとし、いずれも不明な場合は同表項目6の電力値と生涯費用(LCC)算出要領P6の6)を参考にしてください。
154		別表・資料	80								地質試料保存室の機器番号5（炭素14年代測定用グラフライタ）の排熱温度をご教示下さい。	特別に高温となる実験は想定しておりません。
156		別表・資料	83								地質・陸水実験室Bの機器番号10（高周波プラズマ質量分析装置一式）の備考欄に「クリーンルームが望ましい」と記載されていますが、どの程度の清浄度が求められるのでしょうか。実験室全体ではなく、高周波プラズマ質量分析装置一式のみ別区画としてクリーンルーム化するのは可能でしょうか。ご教示下さい。	クリーンルーム内に、【別表3】P83の高周波プラズマ質量分析装置一式が設置できるようにしてください。なお、クラスは100,000程度としてください。
157		別表・資料	83								地質・陸水実験室Bの機器番号12（温度変化型屈折率測定装置一式）に排気が必要とのことですが、排気量、排熱温度をご教示下さい。	排気風量は1800m <sup>3</sup> /hとし、径300mmのステンレスダクトを設けて屋上へ排気するものとします。また、風量調整ダンパー及び中性能フィルター付としてください。なお、特別に高温となる実験は想定しておりません。

番号	書類	項目	記載位置(頁、符号等)						質問	回答
			頁	1	1	1	ア	a		
160		別表・資料	90						微生物・遺伝子実験室の機器番号12(安全キャビネット)に排気フードが必要とのことですが排気風量をご教示下さい。また、特殊ガスに関してはボックスタイプ対応で配管は不要と考えて宜しいでしょうか。	排気風量は1800m <sup>3</sup> /hとし、径300mmのステンレスダクトを設けて屋上へ排気するものとします。また、風量調整ダンパー及び中性能フィルター付としてください。後段については、お考えのとおりです。
162		別表・資料	95						環境健康システム実験室の機器番号2、3、6(ICPMS、ICPAES、GCMS)の各排気の排熱温度及び排気風量をご教示願います。	特別に高温となる実験は想定しておりません。なお、排気風量は1800m <sup>3</sup> /hとし、径300mmのステンレスダクトを設けて屋上へ排気するものとします。また、風量調整ダンパー及び中性能フィルター付としてください。
163		別表・資料	96						大気環境実験室の機器番号3、4、10(NOX計、O <sub>3</sub> 計、真空ポンプ)の排気が「ドラフト内へ」と記載されていますが、ドラフトの位置をご教示ください。	ドラフトの設置位置については、事業者の提案によるものとします。
164		別表・資料	97						地球環境工学実験室の機器番号3(摩擦試験機)の排気が「ドラフト内へ」と記載されていますが、ドラフトの位置をご教示ください。	ドラフトの設置位置については、事業者の提案によるものとします。
165		別表・資料	98						地下空間環境学実験室の機器番号3(摩擦試験機)の排気が「ドラフト内へ」と記載されていますが、ドラフトの位置をご教示ください。	ドラフトの設置位置については、事業者の提案によるものとします。
166		別表・資料	99						環境安全評価システム実験室の機器番号1~4、10(RC-1、SuperCRC、GC-1R、GC、DSC)の排気目的及び排気風量をご教示下さい。	排熱及び特殊ガスの排気を想定しています。なお、換気量は1800m <sup>3</sup> /hとし、径300mmのステンレスダクトを設けて屋上へ排気するものとします。また、風量調整ダンパー及び中性能フィルター付としてください。
167		機器・備品表	100						大気化学反応実験室の機器番号1~3、5(GC/MS、FIA-100、GC、LC)の排気目的及び排気風量をご教示下さい。	排熱及び特殊ガスの排気を想定しています。なお、排気風量は1800m <sup>3</sup> /hとし、径300mmのステンレスダクトを設けて屋上へ排気するものとします。また、風量調整ダンパー及び中性能フィルター付としてください。
168		機器・備品表	100						大気化学反応実験室の機器番号2(FIA-100)の冷却水量をご教示下さい。	冷却水配管は2.5Aを想定してください。冷却水量については、現段階での回答はできません。
169		機器・備品表	101						室内汚染実験室の機器番号4(HPLC HP1100)の排気目的及び排気風量をご教示下さい。	排熱を想定しています。なお、換気量は1800m <sup>3</sup> /hとし、径300mmのステンレスダクトを設けて屋上へ排気するものとします。また、風量調整ダンパー及び中性能フィルター付としてください。
170		機器・備品表	110						医用精密工学研究室Bの機器番号2(ドラフトキャビネット)の排気は不用でしょうか。	必要です。
171		機器・備品表	116						土壌・栽培実験室の機器番号2(実験台)の給水量、都市ガス量をご教示ください。	給水メイン管は2.5Aとし、機器接続は2.0Aとし、排水管は4.0Aとしてください。また、都市ガスメイン管は2.0A、機器接続は1.3Aとしてください。給水量や消費熱量については、現段階での回答はできません。
179		参考プラン 2F~7F	136						2階の流動化実験室、3階の生物実験室など建物端部の室に表記された点線は、間仕切りを設置することを想定されているのでしょうか。その場合、内部廊下が必要と思われるでしょうか。	間仕切りは想定していません。便宜上の区分けを示しています。
185		別表・資料							別表2-1、2-2、3から各室のガス設備及び各機器のガスの有無は分かれますが、使用量がよくわかりませんのでご指示願います。	各室における、都市ガスメイン管は2.0A、機器接続は1.3Aとしてください。消費熱量については、現段階での回答はできません。

平成15年4月24日の質問回答(第1回目)の追加回答です。番号は、質問回答(第1回目)と統一してあります。